



一步前進！七尾東部中

七尾市立七尾東部中学校
学校だより
第5号
令和7年9月22日

学び合い、支え合う生徒集団の育成

本校では授業の中で、生徒同士が互いに意見を交流し合い、学びを深めるTtime(ティータイム)という学び合い活動に取り組んでいます。生徒たちからは、次のような感想がありました。

- 皆の意見が聞けて自分の考えが深まる。そして、自分の分からないところを聞いてその問題が理解できるから大切だ。(1年)
- あまり話したことがない人でも教えてあげたり、教えてもらったりすることで少し仲良くなった。(1年)
- 自分の考え以外にも、いろいろな考え方や見方を追求することができるので、今後も交流は大切にしていきたい。(1年)
- 自分と同じ考えの人やまったく違う考えの人、似ているけど違う人などの色々な考えを聞いて「なるほど!」や「なんで?」などの思いが出てくるからもっと調べてみたいと思うし、自分のためにもなるのでよい。(1年)
- 自分の書いたことに自信がなくても、友達と同じだと安心できるからとてもいい。(2年)
- 自分の考えを持ちつつ相手の考えも知るいい時間になると思うし、分からない問題を教えてもらい、一緒に解決することで深く理解できる時間になる。(2年)
- しゃべったことのない人と共通の内容を話して、その後のしゃべるきっかけを作れるのでよい経験になっている。(2年)
- いろんな人と話せて、自分たちで解決する力がつくのでとてもいい時間だ。(2年)
- クラスの友達が増えて、人と話す機会がとれてコミュニケーション能力も上がるし、考えが深まる。(3年)
- あまり話さない人と意見交流ができて、新鮮でおもしろい。(3年)
- 話すのが苦手だったけど、Ttimeをすると話しやすくなった。(3年)
- 自分の答えが合っているか、他にどんな考えがあるのかを知れて学びが深まるし、分からないことを分かる人に聞けるから理解していないということが減っていい。(3年)



このように、生徒たちは「自分の考えを深めること」「友達との関係を広げること」「安心して学べること」など、Ttimeを通じて多くの価値を実感しています。学びは一人で完結するものではなく互いに意見を伝え合い、違いを知り、共に考えることでより豊かになります。また、この活動は学力の向上だけでなく、人とつながる力や自分を表現する力を育む大切な機会でもあります。今後も授業の中で学び合いを大切にし、生徒たちが「わかる」「できる」喜びと、「つながる」「認め合う」安心感を得られる学びの場をつくっていききたいと思います。

「ひと、能登、アート。」教育普及事業（9/5）

文化財を通じて被災地に寄り添い、復興支援を目的とした芸術鑑賞と学びの機会が、2年生を対象に提供されました。国宝・長谷川等伯「松林図屏風」を高精細に再現した複製品を活用し、東京国立博物館の職員の方による解説を受けながら、本物に近い形で文化体験を行いました。生徒たちは屏風をさまざまな角度から鑑賞し、墨だけで繊細な奥行きや空気感を表現できることや、能登からこのような著名な画家が生まれたことなど、多くのことに思いをはせていました。



グッドマナーキャンペーン（9/8～12）

青少年の公共マナーや交通ルールへの意識を高め、社会全体で心の教育を推進する「グッドマナーキャンペーン」が県内各地で実施されています。本校では、矢田郷地区青少年育成協議会の皆様、育友会の育成委員、生徒会執行部役員、教職員が協力し、矢田大谷橋・三研工業前・校地入口・生徒玄関前の4か所で挨拶運動と交通安全指導を行いました。キャンペーン期間中は、明るく爽やかな挨拶が交わされました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



後期生徒会役員任命式（9/17）

今年度後期の生徒会役員任命式が行われました。執行部役員と各委員長を代表して、会長の中村美咲さんが「メンバーが一丸となって、皆さんの学校生活をより輝かしいものにしていきたい」と決意を述べました。執行部の創意工夫を生かした取組によって七尾東部中がさらに盛り上がることを、また各委員会の活動を通じて学校環境が一層向上することを期待します。



七尾鹿島中学校新人体育大会（9/13,14） 入賞おめでとう！

◇卓球大会 男子団体1位

男子個人1位 辰田 翔 3位 坂口 颯太 女子個人1位 簀川 佐菜

◇バレーボール大会 女子2位

◇ソフトテニス大会 女子個人3位 濱田 芽朱・戸潤 美音

女子個人2部2位 浦部はるか・岡田 愛莉

◇バドミントン大会 男子シングルス3位 平野 晃之介

女子団体1位（七尾ジュニアバドミントンクラブ）

女子ダブルス1位 木森 里・堀 彩夏 2位 昔 花凜・竹田 華恋

◇野球大会 2位 七尾・七尾東部中学校